



鶴嶺中学校だより



学校だより NO12
令和7年3月3日
校長 阿部 知宏

先週の2月28日（金）に公立高校の合格発表がありました。合格した人はようやく「ほっと」できたことでしょう。一方で、残念な結果となってしまった人は大きなショックを受けていることと思います。それでも、できるだけ早く気持ちを切り替えて次のステップにつながる行動をとってほしいと思います。

中学校3年生の（卒業の）春は、特別な時期ではありますが、見方を変えれば人生の通過地点の1つに過ぎません。長い目で見ると、これからの人生の中で、色々な人と出会い、自分でも気が付いていないような才能や能力を見出してくれたり、自分自身でその力を発揮できる環境に身を置いたりすることができるかもしれません。入試の結果いかに関わらず自分の可能性を信じ続けてほしいと思います。

学校評価アンケートへのご協力。ありがとうございました。

学校評価アンケートの結果はこの学校だよりの右ページに記載しました。また、自由記述のご意見とその回答は別紙（A3の裏表）にて本日配付しています。

アンケートからは、全体的にはそれなりの評価を、経年変化からも少しずつ向上しているよる傾向が見られるように感じています。しかしながら、まだまだ至らない点はたくさんありますので、今後も改善できるよう努力してまいります。

なお、別紙の「自由記述」のご意見の1つひとつは真摯に受け止めさせていただきます。ご納得いく回答にはなっていないところもあるかと思いますが、今後も、誠実に正直に対応してまいりますのでご理解いただければと思います。

総合学習（SDG s 学習）の学年発表会

鶴嶺中学校の総合学習では、SDG s についての学習を取り入れています。3年間のプログラムの中で、グループ研究や個人研究を行っています。この時期に学年ごとの発表会を実施しています。発表を聴いていると、教科授業では学ぶことがない課題やテーマについて取り上げられていて、とても興味深いものとなっています。

2月25日（火）今年度最後の学校運営協議会を開催しました。

学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。

今年度は年間4回開催し、学校の教育方針や体育祭の日程、地区の防災と学校教育とのつながりなどについて意見交換を行い、教育方針については年度当初にご承認いただきました。また、本日配付しました「学校評価アンケート」の結果と考察を共有するとともに鶴嶺中学校の教育環境、特に生徒の前向きな気持ちが少しずつではありますが上昇していることをデータから確認いたしました。

ここ数年継続して掲げている本校の教育方針の1つである「子どもの自己肯定感を高める教育環境の整備」の1つの結果として、教育環境に変化が生まれつつあるのであれば嬉しく思います。

3月12日卒業式。当日1, 2年生はお休みです。

3月7日（金）卒業式の予行練習に2年生が参加し、式の雰囲気イメージを次年度に継承できるようにしています。7日（金）は「在校生代表の言葉」「3年生の学年合唱」などのプログラムも実施します。なお、3月7日（金）や12日（水）卒業式当日には、工事が行われた体育館の空調設備を稼働させる予定です。